

地方創生関連事業 評価シート (1) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する

指標	数値目標	最終実績
第1次産業新規就業者数	5年間で25人	12人
起業及び商店承継店数	5年間で5店舗	6店舗

事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見
1 空き店舗等の有効活用	0	空き店舗の活用件数	5件	R7.3まで	4件	6件	120%	ホームページを活用した空き店舗情報のデータベース化と情報発信、商工会と連携した創業希望者に対する相談業務を実施しており、令和6年度は活用件数として4件確認している。	・有効的であった ・有効的とは言えない	
2 新商品の開発と販路拡大支援	0	新規販路契約事業者数	10件	R7.3まで	0件	0件	0%	ホームページやチラシを活用した補助事業の周知、商工会と連携した相談業務を実施しているが、希望者がなく、令和6年度実績なし。今後も羽幌町中小企業等販路拡大事業補助金や、新製品開発・新サービス開発支援事業等を活用し、事業者自らの取り組みを支援する。	・有効的であった ・有効的とは言えない	
3 起業・経営支援	0	起業創業セミナー参加者	50人	R7.3まで	0人	118人	236%	創業機運の醸成を図るため、商工会主体で例年実施していたが令和6年度は事業精査の結果、廃止。今後は商工会と連携した相談業務を強化していく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	
4 6次産業化の推進	5,000,000	6次産業化取組件数	3件	R7.3まで	1件	3件	100%	事業者からの相談に適宜応じており、令和6年度は設備投資分として1件実績。今後も継続して農林漁業の6次産業化助成制度を活用する事業者に対し周知、相談業務等を充実させ、地域の特産品を活用した新商品の開発や販路拡大に支援をしていく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (1) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する

指標	数値目標	最終実績
第1次産業新規就業者数	5年間で25人	12人
起業及び商店承継店数	5年間で5店舗	6店舗

事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)							施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率	事業の評価		外部有識者からの意見	
5 農業従事者の創出	0	研修参加者数	5人	R7.3まで	0人	0人	0%	令和6年度においてもKPIの実績値は0人。新規就農者の体験実習、就農研修等はオロロン地区農業担い手協議会(羽幌、初山別村、遠別町)の事業をもとに取り組んでいく。	・有効的であった ・有効的とは言えない		
6 1次産業後継者及び新規就業者等の育成	4,836,000	農水産業後継者及び新規就業者	20人	R7.3まで	1人	13人	65%	農業担い手対策として1名に就農祝い金を贈呈。担い手の定着及び就農意欲の向上につながっている。漁業者新規就業者等育成事業では令和6年度実績がなかったが、経営体からの事業継承、大型漁船の乗組員からの独立などを促すものとして過去実績からは効果が得られており、高齢化が進む就業者層の解消に向けた有効策として不可欠と捉えている。	・有効的であった ・有効的とは言えない		
7 事業継承と雇用のマッチング	0	マッチング(店舗)数	5件	R7.3まで	0件	0件	0%	マッチング件数は0件となった。引き続き、商工会と連携を密にし制度活用につなげていくほか、雇用促進助成制度等も促し、町内企業等のマッチングを図っていく。	・有効的であった ・有効的とは言えない		

地方創生関連事業 評価シート (1) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する

指標	数値目標	最終実績
第1次産業新規就業者数	5年間で25人	12人
起業及び商店承継店数	5年間で5店舗	6店舗

事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見
8 企業誘致及び異業種間連携	22,826,178	誘致する企業等の数	1社	R7.3まで	1社	1社	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・企業振興促進事業に係る工場等の立地に係る支援として、助成実績が1件あり、結果、企業誘致へとつながった。なお、既存事業者への補助は6件実施。 ・札幌ヘルエポック製菓調理専門学校との連携では研修旅行受入事業を実施し、製菓調理科の生徒・講師22名を受入れた。 ・町内生産者や加工業者の取組を視察し、交流を深めた。 ・令和2年7月に包括連携協定を締結した第一生命保険㈱や日本生命保険相互会社との連携を深め、地域に貢献できる具体的な取組実現を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・有効的であった ・有効的とは言えない 	
9 雇用機会の拡充	6,000,000	新規雇用拡充数	20人	R6年度	10人		50%	<p>常用パート及び新規雇用に係る支援の継続を目的とした雇用促進助成事業は、10社16名の実績。企業等に制度内容が浸透しており、一定の効果はあるものとする。令和2年度から新卒者を雇用した場合の助成額を増額しており社宅建築促進支援事業等の活用と併せて、雇用機会の拡大及び雇用環境の充実を継続して図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有効的であった ・有効的とは言えない 	

地方創生関連事業 評価シート (2) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する

指標	数値目標	最終実績
観光客入込数	R6数値 102,000人	26,074人
転入者増加率	R01対比 1.05倍	1.00倍

事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見
10 既存資源の活用	1,000,000	空き家利用戸数	30戸	R7.3まで	5戸	53戸	177%	空き家バンク契約成立件数は3件、空き家対策補助金による住宅改修件数2件。町ホームページでの空き家バンク情報発信と空き家対策補助金による負担軽減を両輪として事業展開したことにより空き家を活用しようとする動機付けにつながっている。固定資産税納入通知書送付の際に補助制度などの周知を行い、空き家の状態が悪くならないうちに利活用がすすむよう事業展開を図っていく。町有地の宅地利用も積極的に行っていく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	
11 新たな住宅の整備	59,427,300	民間賃貸住宅建設戸数	30戸	R7.3まで	0戸	1戸	3%	公営住宅の建設については国庫交付金の予算に応じて計画的に整備している。アンケート調査や要望状況から制度廃止した民間賃貸集合住宅建設費助成制度については、事業終了当時、「必要に応じて再開の検討を行う」こととしており、現在の住宅需要などの調査の必要性などを検討していく。なお、人口減少や恒例化を背景に様々な産業分野において担い手不足が深刻化している。全国的にも移住者の定着促進など、域外からの人材確保に向けているため、多角的な視点で考えていく必要がある。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (2) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する

指標	数値目標	最終実績
観光客入込数	R6数値 102,000人	26,074人
転入者増加率	R01対比 1.05倍	1.00倍

事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見
12 魅力ある地域の創出	79,190,545	イベント満足度	80%	R2~6平均	83%		104%	・「はぼろ甘えびまつり」は不漁のため中止、「焼尻めん羊まつり」は牧場民間移行の影響で中止となった。「天売ウニまつり」はウニ不漁によりイベント中止し、花火打上げのみ実施。バラ園を活用したバラフェスティバルを新たに実施。 ・関係人口創出に向けた取組として中部3町村で連携し、東京都で開催された「北海道移住・交流フェア」に出展。移住定住に向けた地域PRを実施	・有効的であった ・有効的とは言えない	
13 情報発信と宣伝普及活動の強化	7,965,230	対外的な宣伝事業実施回数	12回	R6年度	13回		108%	道内主要都市及び道外にて地域魅力PRとして、13回の誘客イベントに参加。離島観光振興として新たにWEBプロモーションを実施。特産品PR（ふるさと納税）ではターゲットを絞ったWEB広告、クラウドファンディング型ふるさと納税プロジェクトなどを実施。今後もPR効果の高い手法を模索し、関係機関と取り組んでいく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (2) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する

指標	数値目標	最終実績
観光客入込数	R6数値 102,000人	26,074人
転入者増加率	R01対比 1.05倍	1.00倍

事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見
14 地域おこし協力隊事業	6,925,747	協力隊員定住率	60 %	R6年度	42 %		70%	令和6年4月から自然環境保全等推進業務担当として1名(市街)を任用。羽幌高校との教育連携についても担当し、年間15時間程度の授業を実施。シーバードフレンドリー認証制度では、漁業・農業の新認証基準が完成し、2件の新規認証申請を受けている。今後も地域活性化の促進及び退任後においても定住できるよう引き続きサポートをしていく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (3) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業

基本目標No.3 子育てのしやすい優しいまちを創生する

指標		数値目標		最終実績							
総人口のうち年少人口の割合		R6数値 9.7%		7.79%							
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)					施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価			
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計		達成率	事業の評価	外部有識者からの意見	
15	シングルマザーの転入誘致	0	受入件数	5件	R6年度	0件		0%	<p>事業実施から7年が経過したことから、実績状況を鑑み、受入体制の見直しとともに、シングルマザー支援協会ホームページにて事業紹介をR3~R4まで実施（応募実績なし）。R5は事業規模を縮小し、同上協会ホームページ上での事業紹介を行わず、R6に事業を廃止。今後は他の移住制度を活用し、多方面から支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有効的であった ・有効的とは言えない 	
16	出産までの支援	3,894,336	合計特殊出生率	1.66%	R6年度	0.75%		45%	<p>妊産婦が抱える不安を解消するため、保健師による訪問を実施。また、妊産婦検診や出産時にかかる交通費、宿泊費を助成（12件）しており、出産育児支援の充実を図っている。また、新生児の誕生のお祝いと健やかな成長を願う、焼尻めん羊の羊毛を使った布団・マットプレゼントも実施。（令和6年度は出生児13人中13名に配布※布団9組、マット4組を贈呈）令和5年度から出産・子育てギフト（妊娠時5万円、出生児1人あたり5万円）を支給。当町には出産可能な産科医療機関が無いことから、今後も継続して妊産婦の健診、出産に要する経費に対する助成を継続して実施し、出産・子育てギフトの支給を通して、妊婦、養育者と保健師の繋がりが強化していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有効的であった ・有効的とは言えない 	

地方創生関連事業 評価シート (3) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略登載事業

基本目標No.3 子育てのしやすい優しいまちを創生する

指標		数値目標		最終実績							
総人口のうち年少人口の割合		R6数値 9.7%		7.79%							
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価		
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見	
17	子育て環境の充実	207,741,094	子育てしやすい満足度	50%	R6年度	27%		53%	就学前児童の預かり事業や、認定こども園・幼稚園による取組。子育て支援センターでの子育て世帯のニーズの把握や悩みの相談子育て世帯への訪問等、子育て支援事業を推進。また、待機児童はおらず、認定こども園・幼稚園の取組により幼児期の教育等に対する保護者の需要が満たされていると考える。高校生以下医療費無償制度の未申請者はおらず、子育て世帯の経済的な負担軽減につながっている。 引き続き、児童福祉施設の適切な指導運営管理の体制充実と子育て世帯への経済的支援を実施する。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (4) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する

指標		数値目標		最終実績							
地元高校在学生徒数		R6数値 190人		152人		羽高137人、天売高校15人					
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価		
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見	
18	地元高校への進学者確保	22,247,007	町内中学生の 町内高校への 進学率	80%	R6年度	64%		80%	羽幌高校の魅力ある学校づくりへの支援、生徒支援として部活動の運営等の補助、資格取得に関する検定費用補助、進学対策・進路指導経費の一部補助のほか、町外生徒の通学補助や入学準備費用補助を実施。町内及び近隣町村の生徒が羽幌高校を選択する状況に寄与し、今後も継続した事業実施を行う。天売高校生徒募集事業については、令和4年度より島内旅館を下宿として生徒を受け入れているほか、1世帯が移住。今後も地元住民、高校と連携し、継続した事業実施による魅力の向上と受け入れ体制の構築に努めていく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (4) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する

指標		数値目標		最終実績							
地元高校在学生徒数		R6数値 190人		152人		羽高137人、天売高校15人					
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価		
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見	
19	児童生徒の学ぶ機会の充実	261,487	自然教室平均参加率	65 %	R6年度	54 %		83%	令和6年度の子ども自然教室への参加者数45名となり、昨年度より12名増加となった。また平均参加率については令和4年度から連続で指標値を下回っており、これは参加児童がスポーツ少年団やダンスサークル等にも在籍し、活動日が事業実施日と重なったことにより参加者数が減少したと考えられる。事業内容の評価としては子どもたちの自然や郷土等に対する学習や体験活動の場が充実しており、また、異学年の児童と一緒に活動していることから、児童の豊かな情操や人間性を養い、郷土を愛する心を育てている。今後も自然を親しむ機会を望む児童及び保護者の要求を満たし、児童・保護者の希望を把握しつつ、適切な事業を展開していく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (4) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する

指標		数値目標		最終実績						
地元高校在学生徒数		R6数値 190人		152人		羽高137人、天売高校15人				
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価	
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見
20 人づくり事業	3,109,900	補助決定件数 (地域活動)	50件	R7.3まで	5件	28件	56%	将来のまちづくりへ寄与する活動への支援として人づくり事業基金補助事業を実施。広報はぼろで周知を行っているほか、随時、町民等からの相談に応じている。令和6年度は生徒・指導者のモチベーション・指導力の向上に資する教室開催や青少年等の健康増進を図る冬季イベント実施など5件に対して助成。町民が活用しやすい制度となるよう効果的な周知に努めていく。 令和6年度は貸付対象者のうち卒業生2名が看護師として道立羽幌病院に就職。今後も人員の確保及び充実が期待できる。医療機関の看護師数の動向を確認しながら修学資金の貸付を継続して実施する。	・有効的であった ・有効的とは言えない	
		貸付決定件数 (医療従事)	10件	R7.3まで	3件	25件	250%			

地方創生関連事業 評価シート (4) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する

指標		数値目標		最終実績							
地元高校在学生徒数		R6数値 190人		152人		羽高137人、天売高校15人					
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)						施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価		
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計	達成率		事業の評価	外部有識者からの意見	
21	介護向け人材の育成	260,000	交流会及び研修会実施回数	2回	R6年度	0回		0%	平成28年度から介護職員の資格取得に係る費用助成を実施しており、令和6年度は介護福祉士資格取得(2名)に対し補助。町主催の研修会は、地域ニーズがないため実施していないが、他で実施している研修への補助を実施している。今後も各事業所、病院及び高等学校への周知を行い、介護従事者の確保、介護サービスの安定供給に努めていく。	・有効的であった ・有効的とは言えない	

地方創生関連事業 評価シート (4) 第2期羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する

指標		数値目標		最終実績						
地元高校在学生徒数		R6数値 190人		152人		羽高137人、天売高校15人				
事業名	実績額 (単位:円)	重要業績評価指標 (KPI)					施策の取組とKPIの分析評価、 今後必要な取組み	外部有識者からの評価		
		指標	指標値	目標年月	R6実績値	R2~R6計		達成率	事業の評価	外部有識者からの意見
22	高齢者向け生きがい対策	849,669	老人クラブ組織数	9団体	R6年度	6団体		67%	新型コロナウイルスの影響により、一時期は開催中止・活動縮小をしていたが、事業再開後も引き続き老人クラブ活動を支援しており、高齢者が集う場を確保している。 高齢化・人口減少に伴い、組織数の減少が見られるが、明るい長寿社会づくりには老人クラブ活動は必須と捉え、支援を継続し、高齢者の居場所・活躍の場の確保を図る。	・有効的であった ・有効的とは言えない
23	障がい者及び高齢者等への支援	10,569,500	対象者利用数	70%	R6年度	48%	46%	69%	下肢等の障がいにより歩行困難な方や80歳に到達する方に福祉ハイヤー利用券を交付し、交通弱者への支援を実施。令和6年度の対象者利用数は前年比減の48.1%となった。要因としては、利用者の利便性向上のため、配布チケットを1セット当たり12枚から24枚に変更したことが影響。最終的に事業年度中の平均値は45.6%と低調となった。今後は利用数増加に繋がる効果的な事業運営を検討し、より充実した障がい者等の生活支援として取り組む。	・有効的であった ・有効的とは言えない